

田園

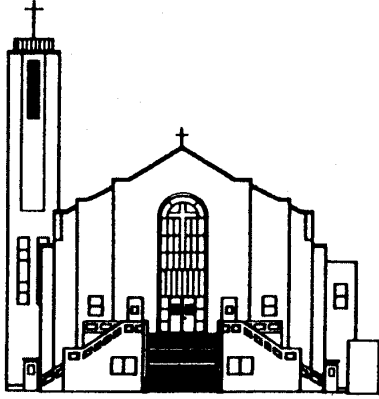
聖フランシスコ カトリック田園調布教会

(No.699. 2021.2.17)

カトリック田園調布教会報

☎03(3721)7271

〒145-0071 東京都大田区田園長調布3-43-1



主任司祭の挨拶

ドミニコ竹内正美神父

信徒の皆さん如何お過ごしでしょうか。

コロナウイルス感染拡大によって、教会の典礼をはじめ、諸活動が中止となり、皆様に不都合をお掛けしています。コロナの終息を願いながら、ご復活祭に向けて四旬節の期間を過ごすための導入になればと思います。

四旬節を迎えて

四旬節は「灰の水曜日」(今年は2月17日)から「聖木曜日」の最後の晩餐のミサまでの40日間を指します。正確にはその間の主日と最後の晩餐ミサは四旬節に入りません。

最後の晩餐のミサからご受難、ご死去、ご復活の「聖なる三日」のキリストの過ぎ越し典礼が始まり、「復活徹夜祭」(今年は4月3日)で頂点を迎え、ご復活の日曜日の夕方の祈り

で終了します。

四旬節について、「典礼暦年の一般原則」によれば、「復活の祭儀の準備をするために設けられている。四旬節の典礼によって、洗礼志願者はキリスト教入信の諸段階を通して、また、信者は既に受けた洗礼の記念と償いの業を通して、過ぎ越しの神秘の祭儀に備えるのである」と記しています。

この表現から、四旬節には三つの特色があることが分かります。

第一に、四旬節は、復活祭を準備するための期間である。私たちの生活の中で「準備」は非常に大切な行為です。準備をよくすることによって、自分が目指す目標に一層近づくことが出来るからです。四旬節は、六週間という、典礼歴の中でも最も長い準備期間を持っています。それだけ復活祭が大切な祝祭であることが分かります。

第二に、四旬節は、洗礼志願者たちにとって特別な期間です。第二バチカン公会議は、「成人の入信制度」に大きな刷新をもたらしました。「典礼憲章」は、洗礼の恵みが受洗者においてより豊かに実るためには(1)一定の

期間の中で、(2)共同体全体とともに、(3)典礼歴に沿ったカテキズムが行われる必要があると記しています。また、受洗日を復活徹夜ミサに定めることよってすべての準備が復活祭に向けられているということを示しています。

第三に、四旬節は、信者たちが、既に受けた洗礼の恵みを新たにする期間です。信者たちは償いを通して回心を深めるよう努めます。キリスト教は、伝統的に飲食の節制を通して償いを実践してきました。教会法は「四旬節における小斎と大斎は、灰の水曜日と受難の金曜日に遵守する」よう定めています。